



TPPのメリット

◎ 5. 安心・安全な経済・社会をつくる

～食糧や資源を確保したり、食品の安全を守る～

資源・食糧を安定的に確保する

外国政府が、日本の産業に不可欠な希少資源や、食糧の輸出を制限しないようにします。

突然輸入がストップしたら、やっていけません。
うちの製品をつくるには、輸入が不可欠な資源があって、
輸入がストップすると代替先を見つけるのはとても難しい
んです。



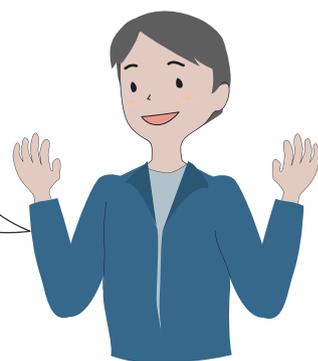
わが国は、エネルギー資源のほとんどを輸入に頼っており、TPP 交渉国からは全体の 21.8% (約 3.8 兆円)、またアジア太平洋地域 (APEC) からは同 38.5% (約 6.7 兆円) を輸入しています。農林水産物については、TPP 交渉国からは同 37% (約 2.6 兆円)、APEC からは同 74% (約 5.3 兆円) を輸入しています (2010 年)。
例えば、マレーシアでは、国内での加工を促進することを目的に、一定の樹木種を輸出禁止にしています。また、オーストラリアでは、西豪州において、液化天然ガス (LNG) の一定量を国内に優先的に供給することが義務づけられています。



TPPでは、外国政府が輸出制限をかけることや、
輸出税を課すことの禁止を目指します。

これで食糧や資源が足りなくなる心配がなくなります。

国内で調達できない資源・食糧の輸入があつてこそ、私たちの日常生活や産業が成り立つんです！



TPPで決めること



- ✓ 資源・食糧輸出制限の禁止、事前協議の約束
- ✓ 資源輸出に関する輸出税賦課の禁止

▶ 交渉分野：工業品・農産品関税